

兵庫県政記者クラブ、神戸市政記者クラブ、加古川市政記者クラブ、厚生労働記者会、報道関係者各位

日の出医療福祉グループと兵庫県が 公民連携による外国人介護人材の活躍に向けた連携協定の締結へ 育成・供給を通じて、地域の福祉向上を目指します。

【概要】

介護・保育・医療サービスを提供する社会福祉連携推進法人 日の出医療福祉グループ（所在地：兵庫県加古川市、代表理事：大西奉文）は、兵庫県より、公民連携による外国人介護人材の活躍に向けた連携協定企業に選定され、この度協定書を締結することとなりました。

日時：2024年10月1日（火）15:30～16:00

会場：県庁1号館4階 福祉部長室

出席者：兵庫県 福祉部長 岡田英樹 氏
社会福祉連携推進法人 日の出医療福祉グループ
業務執行理事 山本勝也
連携協定を締結する他2法人



※協定締結後、質疑応答の時間を設ける予定です。

兵庫県もHPにて、9/24 10時に記者発表致します。詳細はこちら▼

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/cgi-bin/press/press.cgi>

【当グループの取り組みについて】

日の出医療福祉グループは、インドネシア政府と締結した協定に基づき、インドネシア国立職業訓練校で特定技能（介護）人材の育成・受入事業を行っております。2022年5月にインドネシア政府（労働省）とMOU（協定書）に調印し、同年6月にメダン職業訓練校にて、介護分野では初の試みである特定技能者養成コースが開講しました。

現在は、インドネシアの3つの職業訓練校（メダン、スマラン、シドアルジョ）で特定技能（介護）養成コースを実施しており、これまで計140名を育成、計95名を日本に受入しております。

来年は、300名を超える人材を育成し、兵庫県内事業所を中心に人材供給を行ってまいります。



インドネシア労働省との協定締結式

【今後について】

今回の協定を基に、兵庫県内の介護事業所に対して優先的に、育成した人材をご紹介し、外国人介護人材の活躍の場を県内に増やしていきたいと考えております。

当グループは、「福祉サービスを地域のすみずみまで届けていく」という想いのもと、兵庫県と連携して介護人材の育成・供給を進めてまいります。

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

社会福祉連携推進法人 日の出医療福祉グループ
広報担当：中川 有希（なかがわ あき）
TEL：079-490-7222 / 080-7312-5352(携帯)
FAX：079-427-0031
MAIL：nakagawa.ak@hinode.or.jp
〒675-0101 兵庫県加古川市
平岡町新在家2丁目273-2モリタトレードビル4F

代表者：代表理事 大西奉文
設立：2016年7月
会員法人：社会福祉法人 日の出福祉会、
医療法人社団 奉志会、
社会福祉法人 博愛福祉会
サービス：介護、保育、医療
事業所数：170カ所 職員数：3,300人（2023年度）

